訊連科技股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國 105 年及 104 年第三季

（股票代碼 5203）

公司地址：新北市新店區民權路 100 號 15 樓

電　　話：(02)8667-1298

訊 連 科 技 股 份 有 限 公 司 及 子 公 司

民國 105 年及 104 年第三季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　　次
一、　封面	1
二、　目錄	2 ~ 3
三、　會計師核閱報告	4
四、　合併資產負債表	5 ~ 6
五、　合併綜合損益表	7
六、　合併權益變動表	8
七、　合併現金流量表	9 ~ 10
八、　合併財務報表附註	11 ~ 41
（一）　公司沿革	11
（二）　通過財務報告之日期及程序	11
（三）　新發布及修訂準則及解釋之適用	11 ~ 14
（四）　重大會計政策之彙總說明	15 ~ 16
（五）　重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	16
（六）　重要會計項目之說明	16 ~ 33
（七）　關係人交易	33 ~ 35
（八）　質押之資產	35
（九）　重大或有負債及未認列之合約承諾	35

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失	35
(十一)重大之期後事項	35
(十二)其他	36 ~ 40
(十三)附註揭露事項	40 ~ 41
(十四)營運部門資訊	41

pwc 資誠

會計師核閱報告

(105)財審報字第 16001588 號

訊連科技股份有限公司　公鑒：

訊連科技股份有限公司及子公司民國 105 年及 104 年 9 月 30 日之合併資產負債表，民國 105 年及 104 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表，暨民國 105 年及 104 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表及合併現金流量表，業經本會計師核閱竣事。上開合併財務報表之編製係公司管理階層之責任，本會計師之責任則為根據核閱結果出具報告。

本會計師係依照中華民國審計準則公報第三十六號「財務報表之核閱」規劃並執行核閱工作。由於本會計師僅實施分析、比較與查詢，並未依照一般公認審計準則查核，故無法對上開合併財務報表整體表示查核意見。

依本會計師核閱結果，並未發現第一段所述合併財務報表在所有重大方面有違反「證券發行人財務報告編製準則」及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」而須作修正之情事。

資　誠　聯　合　會　計　師　事　務　所

王照明

會計師

周建宏

前財政部證券管理委員會
核准簽證文號：(85)台財證(六)第 65945 號
前財政部證券暨期貨管理委員會
核准簽證文號：(88)台財證(六)第 95577 號

中　華　民　國　105　年　10　月　26　日

資誠聯合會計師事務所 PricewaterhouseCoopers, Taiwan
11012 臺北市信義區基隆路一段333號27樓 / 27F, 333, Keelung Road, Sec. 1, Xinyi Dist., Taipei City 11012, Taiwan
T: +886 (2) 2729 6666, F:+ 886 (2) 2757 6371, www.pwc.com/tw

訊連科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國105年9月30日及民國104年12月31日、9月30日

（民國105年及104年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	資產	附註	105年9月30日 金額	%	104年12月31日 金額	%	104年9月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 3,409,800	60	$ 3,339,402	55	$ 3,425,723	57
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	六(二)	117,517	2	297,250	5	117,119	2
1150	應收票據淨額	六(三)	12,912	-	11,995	-	17,956	-
1170	應收帳款淨額	六(四)	63,699	1	133,663	2	78,355	1
1200	其他應收款		3,105	-	5,151	-	2,900	-
1210	其他應收款－關係人	七	5,341	-	6,136	-	12,017	-
1220	本期所得稅資產		2,474	-	2,550	-	29,486	1
130X	存貨		7,664	-	7,334	-	7,908	-
1470	其他流動資產		33,251	1	35,705	1	33,645	1
11XX	**流動資產合計**		3,655,763	64	3,839,186	63	3,725,109	62
	非流動資產							
1523	備供出售金融資產－非流動	六(五)	83,230	2	69,554	1	-	-
1543	以成本衡量之金融資產－非流動	六(六)	57,375	1	56,743	1	87,353	2
1550	採用權益法之投資	六(七)	62,060	1	292,783	5	354,748	6
1600	不動產、廠房及設備	六(八)	462,585	8	467,619	8	466,106	8
1760	投資性不動產淨額	六(九)	1,271,400	22	1,279,583	21	1,282,312	21
1840	遞延所得稅資產		89,310	2	66,771	1	57,793	1
1900	其他非流動資產		14,328	-	3,939	-	3,956	-
15XX	**非流動資產合計**		2,040,288	36	2,236,992	37	2,252,268	38
1XXX	**資產總計**		$ 5,696,051	100	$ 6,076,178	100	$ 5,977,377	100

（續次頁）

訊連科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國105年9月30日及民國104年12月31日、9月30日

(民國105年及104年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	105年9月30日 金額	%	104年12月31日 金額	%	104年9月30日 金額	%
	流動負債							
2170	應付帳款	六(十)	$ 153,958	3	$ 234,279	4	$ 261,180	5
2200	其他應付款	六(十一)	588,220	10	671,663	11	676,797	11
2220	其他應付款項－關係人	七	-	-	473	-	1,993	-
2230	本期所得稅負債		9,533	-	27,693	-	11,856	-
2300	其他流動負債		65,070	1	95,803	2	77,522	1
21XX	**流動負債合計**		816,781	14	1,029,911	17	1,029,348	17
	非流動負債							
2550	負債準備－非流動	六(十二)	433,579	8	433,798	7	427,070	7
2570	遞延所得稅負債		2,260	-	2,366	-	1,534	-
2600	其他非流動負債		59,411	1	59,026	1	78,775	2
25XX	**非流動負債合計**		495,250	9	495,190	8	507,379	9
2XXX	**負債總計**		1,312,031	23	1,525,101	25	1,536,727	26
	權益							
	歸屬於母公司業主之權益							
	股本	六(十五)						
3110	普通股股本		968,860	17	967,950	16	1,011,134	17
	資本公積	六(十六)						
3200	資本公積		1,603,564	28	1,582,662	26	1,823,163	30
	保留盈餘	六(十七)						
3310	法定盈餘公積		1,067,165	19	1,011,501	17	1,011,501	17
3320	特別盈餘公積		-	-	57,652	1	57,652	1
3350	未分配盈餘	六(二十三)	716,342	13	916,263	15	741,689	12
	其他權益	六(十八)						
3400	其他權益		28,089	-	15,049	-	(20,088)	-
3500	庫藏股票	六(十五)	-	-	-	-	(184,401)	(3)
31XX	**歸屬於母公司業主之權益合計**		4,384,020	77	4,551,077	75	4,440,650	74
3XXX	**權益總計**		4,384,020	77	4,551,077	75	4,440,650	74
	重大或有負債及未認列之合約承諾	六(二十三)(二十五)及七						
	重大之期後事項	十一						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 5,696,051	100	$ 6,076,178	100	$ 5,977,377	100

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：黃肇雄　　經理人：黃肇雄　　會計主管：陳小娟

訊連科技股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國105年及104年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

(除每股盈餘為新台幣元外)

	項目	附註	105年7月1日至9月30日 金額	%	104年7月1日至9月30日 金額	%	105年1月1日至9月30日 金額	%	104年1月1日至9月30日 金額	%
4000	**營業收入**	七	$ 400,166	100	$ 457,954	100	$ 1,371,253	100	$ 1,405,685	100
5000	**營業成本**	六(二十一)	(50,463)	(12)	(70,355)	(15)	(187,096)	(14)	(204,463)	(15)
5900	**營業毛利**		349,703	88	387,599	85	1,184,157	86	1,201,222	85
5920	已實現銷貨利益(損失)		1,194	-	(14,332)	(3)	1,976	-	(14,332)	(1)
5950	**營業毛利淨額**		350,897	88	373,267	82	1,186,133	86	1,186,890	84
	營業費用	六(十三)(二十一)(二十二)及七								
6100	推銷費用		(95,833)	(24)	(113,115)	(25)	(309,630)	(23)	(378,844)	(27)
6200	管理費用		(22,044)	(5)	(33,029)	(7)	(86,987)	(6)	(101,200)	(7)
6300	研究發展費用		(78,347)	(20)	(95,678)	(21)	(246,886)	(18)	(313,112)	(22)
6000	**營業費用合計**		(196,224)	(49)	(241,822)	(53)	(643,503)	(47)	(793,156)	(56)
6900	**營業利益**		154,673	39	131,445	29	542,630	39	393,734	28
	營業外收入及支出									
7010	其他收入	六(九)(十九)及七	31,651	8	28,789	6	90,578	6	106,599	7
7020	其他利益及損失	六(二)(二十)及七	(45,127)	(12)	104,431	23	(112,634)	(8)	56,063	4
7060	採用權益法認列之關聯企業及合資損益之份額	六(七)	(80,784)	(20)	(57,800)	(13)	(236,064)	(17)	(70,059)	(5)
7000	**營業外收入及支出合計**		(94,260)	(24)	75,420	16	(258,120)	(19)	92,603	6
7900	**稅前淨利**		60,413	15	206,865	45	284,510	20	486,337	34
7950	所得稅費用	六(二十三)	(28,574)	(7)	(41,339)	(9)	(99,239)	(7)	(87,337)	(6)
8200	**本期淨利**		$ 31,839	8	$ 165,526	36	$ 185,271	13	$ 399,000	28
	其他綜合損益									
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	六(十八)	($ 22,592)	(6)	$ 60,730	13	($ 5,147)	(1)	$ 28,959	2
8362	備供出售金融資產未實現評價損益	六(五)(十八)	3,476	1	-	-	23,152	2	-	-
8370	採用權益法認列關聯企業及合資之其他綜合損益之份額-可能重分類至損益之項目	六(七)(十八)	(3,203)	(1)	16,302	4	(4,965)	-	8,605	1
8360	**後續可能重分類至損益之項目總額**		(22,319)	(6)	77,032	17	13,040	1	37,564	3
8500	**本期綜合損益總額**		$ 9,520	2	$ 242,558	53	$ 198,311	14	$ 436,564	31
	淨利歸屬於：									
8610	母公司業主		$ 31,839	8	$ 165,526	36	$ 185,271	13	$ 399,000	28
	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		$ 9,520	2	$ 242,558	53	$ 198,311	14	$ 436,564	31
	每股盈餘	六(二十四)								
9750	**基本每股盈餘**		$ 0.33		$ 1.66		$ 1.91		$ 3.98	
9850	**稀釋每股盈餘**		$ 0.32		$ 1.64		$ 1.87		$ 3.92	

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：黃肇雄　　經理人：黃肇雄　　會計主管：陳小娟

訊連科技股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國105年及104年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益									
			資本公積		保留盈餘			其他權益			
		普通股股本	發行溢價	員工認股權	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	備供出售金融資產未實現損益	庫藏股票	權益總額
104年1月1日至9月30日											
104年1月1日餘額		$1,002,192	$1,690,890	$ 91,524	$ 940,803	$ 73,164	$1,099,648	($ 57,652)	$ -	$ -	$4,840,569
迴轉特別盈餘公積		-	-	-	-	(15,512)	15,512	-	-	-	-
103年度盈餘指撥及分配：											
法定盈餘公積	六(十七)	-	-	-	70,698	-	(70,698)	-	-	-	-
現金股利	六(十七)	-	-	-	-	-	(701,773)	-	-	-	(701,773)
本期淨利		-	-	-	-	-	399,000	-	-	-	399,000
股份基礎給付交易	六(十四)	-	-	3,444	-	-	-	-	-	-	3,444
員工執行認股權		8,942	55,488	(18,183)	-	-	-	-	-	-	46,247
本期其他綜合損益	六(十八)	-	-	-	-	-	-	37,564	-	-	37,564
庫藏股買回	六(十五)	-	-	-	-	-	-	-	-	(184,401)	(184,401)
104年9月30日餘額		$1,011,134	$1,746,378	$ 76,785	$1,011,501	$ 57,652	$ 741,689	($ 20,088)	$ -	($ 184,401)	$4,440,650
105年1月1日至9月30日											
105年1月1日餘額		$ 967,950	$1,500,864	$ 81,798	$1,011,501	$ 57,652	$ 916,263	($ 23,905)	$ 38,954	$ -	$4,551,077
迴轉特別盈餘公積		-	-	-	-	(57,652)	57,652	-	-	-	-
104年度盈餘指撥及分配：											
法定盈餘公積	六(十七)	-	-	-	55,664	-	(55,664)	-	-	-	-
現金股利	六(十七)	-	-	-	-	-	(387,180)	-	-	-	(387,180)
本期淨利		-	-	-	-	-	185,271	-	-	-	185,271
股份基礎給付交易	六(十四)	-	-	16,744	-	-	-	-	-	-	16,744
員工執行認股權		910	3,605	-	-	-	-	-	-	-	4,515
採用權益法認列關聯企業股權淨值之變動數	六(七)	-	-	553	-	-	-	-	-	-	553
本期其他綜合損益	六(五)(十八)	-	-	-	-	-	-	(10,112)	23,152	-	13,040
105年9月30日餘額		$ 968,860	$1,504,469	$ 99,095	$1,067,165	$ -	$ 716,342	($ 34,017)	$ 62,106	$ -	$4,384,020

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：黃肇雄　　經理人：黃肇雄　　會計主管：陳小娟

訊連科技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國105年及104年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	105年1月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日
營業活動之現金流量			
本期稅前淨利		$ 284,510	$ 486,337
調整項目			
收益費損項目			
(已)未實現利益	六(七)	(9,938)	42,644
透過損益按公允價值衡量金融資產之淨利益	六(二)(二十)	(469)	(624)
折舊費用	六(八)(九)	16,845	16,207
各項攤提		-	31
利息收入	六(十九)	(17,740)	(21,954)
股利收入	六(十九)	(5,423)	(4,332)
員工認股權酬勞成本	六(十四)	16,744	3,444
處分及報廢不動產、廠房及設備損失	六(二十)	2,035	-
採用權益法之關聯企業損失之份額	六(七)	236,064	70,059
處分投資(利益)損失	六(五)(二十)及七	(19,605)	98
逾期應付款項轉列收入數	六(十九)	(3,008)	-
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
持有供交易之金融資產		180,202	100,459
應收票據		(917)	(6,223)
應收帳款		68,030	84,353
其他應收款		6,415	(10,069)
其他應收款－關係人		723	(12,017)
存貨		(330)	(429)
其他流動資產		1,950	14,776
其他非流動資產		(7,381)	4,466
與營業活動相關之負債之淨變動			
應付票據		-	(181)
應付帳款		(74,328)	(13,967)
其他應付款		(70,893)	(39,815)
其他應付款項-關係人		(473)	1,993
其他流動負債		(30,668)	(14,170)
負債準備		19,234	22,643
其他非流動負債		(167)	60
營運產生之現金流入		591,412	723,789
收取之利息		17,515	22,663
收取之股利		1,228	785
支付之股利		(387,180)	(701,765)
支付之所得稅		(138,389)	(129,703)
營業活動之淨現金流入(流出)		84,586	(84,231)

(續次頁)

訊連科技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國105年及104年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	105年1月1日至9月30日	104年1月1日至9月30日
投資活動之現金流量			
處分備供出售金融資產價款		$ 28,983	$ -
取得以成本衡量之金融資產		(1,000)	-
取得採用權益法之投資	六(七)	-	(458,846)
處分採用權益法之投資價款	七	283	-
處分子公司(扣除子公司帳列現金)		-	(102)
取得不動產、廠房及設備	六(八)	(11,083)	(27,483)
處分不動產、廠房及設備價款		33	-
存出保證金(增加)減少		(3,280)	198
投資活動之淨現金流入(流出)		13,936	(486,233)
籌資活動之現金流量			
存入保證金增加		595	1,303
員工執行認股權		4,515	46,247
庫藏股票買回成本	六(十五)	-	(184,401)
籌資活動之淨現金流入(流出)		5,110	(136,851)
匯率變動對現金及約當現金之影響		(33,234)	71,860
本期現金及約當現金增加(減少)數		70,398	(635,455)
期初現金及約當現金餘額		3,339,402	4,061,178
期末現金及約當現金餘額		$ 3,409,800	$ 3,425,723

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：黃肇雄　　經理人：黃肇雄　　會計主管：陳小娟

訊連科技股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國105年及104年第三季

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

一、公司沿革

訊連科技股份有限公司(以下簡稱「本公司」)於民國79年8月在中華民國設立，本公司股票自民國89年10月11日起在財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心掛牌買賣，並於民國93年9月27日起轉至台灣證券交易所掛牌上市交易。本公司及子公司（以下統稱「本集團」）主要營業項目為電腦軟體之研發設計及銷售業務等。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於民國105年10月26日提報董事會。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一)已採用金融監督管理委員會(以下簡稱「金管會」)認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

無。

(二)尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國106年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第10號、第12號及國際會計準則第28號之修正「投資個體：適用合併報表之例外規定」	民國105年1月1日
國際財務報導準則第11號之修正「取得聯合營運權益之會計處理」	民國105年1月1日
國際財務報導準則第14號「管制遞延帳戶」	民國105年1月1日
國際會計準則第1號之修正「揭露倡議」	民國105年1月1日
國際會計準則第16號及第38號之修正「可接受之折舊及攤銷方法之闡釋」	民國105年1月1日
國際會計準則第16號及第41號之修正「農業：生產性植物」	民國105年1月1日
國際會計準則第19號之修正「確定福利計畫：員工提撥」	民國103年7月1日
國際會計準則第27號之修正「單獨財務報表之權益法」	民國105年1月1日
國際會計準則第36號之修正「非金融資產可回收金額之揭露」	民國103年1月1日

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際會計準則第39號之修正「衍生工具之約務更替與避險會計之持續適用」	民國103年1月1日
國際財務報導解釋第21號「公課」	民國103年1月1日
2010-2012週期之年度改善	民國103年7月1日
2011-2013週期之年度改善	民國103年7月1日
2012-2014週期之年度改善	民國105年1月1日

除下列所述者外，本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與經營結果並無重大影響，相關影響金額待評估完成時予以揭露：

1. 國際會計準則第 1 號之修正「揭露倡議」

   此修正釐清在重大性及彙總、小計之表達、財務報表架構，及會計政策揭露之指引。

2. 國際財務報導解釋第 21 號「公課」

   此解釋說明公課(除所得稅外)支付負債之會計應按國際會計準則第 37 號「負債準備」之規定處理。企業應於公課支付義務事件發生時認列負債。企業在經濟實質上必須在未來期間繼續營運、或其財務報告依繼續經營假設編製等事實並不會產生一項未來期間營運之公課支付義務。該解釋亦規定當公課支付義務係藉由某一最低門檻啟動時，當達到該門檻時始應認列該公課支付義務。

3. 2010-2012 週期之年度改善

   國際財務報導準則第 2 號「股份基礎給付」

   釐清既得條件僅包括服務條件及績效條件並修改或新增服務條件、績效條件及市價條件之定義。

4. 2011-2013 週期之年度改善

   國際會計準則第 40 號「投資性不動產」

   此修正釐清，判斷所取得之不動產為資產或業務，應參考國際財務報導準則第 3 號之規定。而判斷不動產為自用不動產或投資性不動產應參考國際會計準則第 40 號之規定。

(三)<u>國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則之影響</u>

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之民國 106 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第2號之修正「股份基礎給付交易之分類及衡量」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第4號之修正「屬國際財務報導準則第4號之保險合約適用國際財務報導準則第9號『金融工具』之方法」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第9號「金融工具」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第15號「客戶合約之收入」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第15號之修正「國際財務報導準則第15號『客戶合約之收入』之闡釋」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第16號「租賃」	民國108年1月1日
國際會計準則第7號之修正「揭露倡議」	民國106年1月1日
國際會計準則第12號之修正「未實現損失遞延所得稅資產之認列」	民國106年1月1日

除下列所述者外，本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與經營結果並無重大影響，相關影響金額待評估完成時予以揭露：

1. 國際財務報導準則第 2 號之修正「股份基礎給付交易之分類及衡量」

   此修正釐清現金交割股份基礎給付公允價值之衡量應與權益交割股份基礎給付所給與權益工具公允價值採用一致的基礎衡量。此修正亦釐清股份基礎給付自現金交割修改為權益交割之會計處理。此外，此修正提供一例外，即當雇主對員工與股份基礎給付相關之稅負有扣繳並繳交稅捐機關之義務，此股份基礎給付整體應按權益交割處理。

2. 國際財務報導準則第 9 號「金融工具」

   (1)金融資產債務工具按企業之經營模式及合約現金流量特性判斷，可分類為透過損益按公允價值衡量之金融資產、透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產及按攤銷後成本衡量之金融資產；金融資產權益工具分類為透過損益按公允價值衡量之金融資產，除非企業作不可撤銷之選擇將非交易目的之權益工具的公允價值認列於其他綜合損益。

   (2)金融資產債務工具之減損評估應採預期損失模式，於每一資產負債表日評估該工具之信用風險是否有顯著增加，以適用 12 個月之預期信用損失或存續期間之預期信用損失(於發生減損前之利息收入按資產帳面總額估計)；或是否業已發生減損，於發生減損後之利息收入按提列備抵呆帳後之帳面淨額估計。

3. 國際財務報導準則第 10 號及國際會計準則第 28 號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」

   此修正解決了現行國際財務報導準則第 10 號及國計會際準則第 28 號的不一致。投資者出售(投入)資產與其關聯企業或合資之交易，視出售(投入)資產之性質決定認列全部或部份處分損益：

(1)當出售(投入)之資產符合「業務」時，認列全部處分損益；
(2)當出售(投入)之資產不符合「業務」時，僅能認列與非關係投資者對關聯企業或合資之權益範圍內之部分處分損益。

4.國際財務報導準則第 15 號「客戶合約之收入」

國際財務報導準則第 15 號「客戶合約之收入」取代國際會計準則第 11 號「建造合約」、國際會計準則第 18 號「收入」以及其相關解釋及解釋公告。按準則規定收入應於客戶取得對商品或勞務之控制時認列，當客戶已具有主導資產之使用並取得該資產之幾乎所有剩餘效益之能力時表示客戶取得對商品或勞務之控制。

此準則之核心原則為「企業認列收入以描述對客戶所承諾之商品或勞務之移轉，該收入之金額反映該等商品或勞務換得之預期有權取得之對價」。企業按核心原則認列收入時需運用下列五步驟來決定收入認列的時點及金額：

步驟 1：辨認客戶合約。
步驟 2：辨認合約中之履約義務。
步驟 3：決定交易價格。
步驟 4：將交易價格分攤至合約中之履約義務。
步驟 5：於（或隨）企業滿足履約義務時認列收入。

此外，準則亦包括一套整合性之揭露規定，該等規定將使企業對財務報表使用者提供有關客戶合約所產生之收入與現金流量之性質、金額、時間及不確定性之綜合資訊。

5.國際財務報導準則第 15 號之修正「國際財務報導準則第 15 號『客戶合約之收入』之闡釋」

此修正釐清如何辨認合約中的履約義務(即承諾移轉商品或勞務予客戶)；如何決定企業為主理人(提供商品或勞務)或代理人(負責安排商品或勞務之提供)；以及決定由授權取得之收入應於某一時點或於一段期間內認列。除上述之釐清外，此修正尚包含兩項新增的簡化規定，以降低企業首次適用新準則時之成本及複雜度。

6.國際財務報導準則第 16 號「租賃」

國際財務報導準則第 16 號「租賃」取代國際會計準則第 17 號「租賃」及其相關解釋及解釋公告。此準則規定承租人應認列使用權資產及租賃負債（除租賃期間短於 12 個月或低價值標的資產之租賃外）；出租人會計處理仍相同，按營業租賃及融資租賃兩種類型處理，僅增加相關揭露。

7.國際會計準則第 7 號之修正「揭露倡議」

此修正要求企業增加揭露有關(來自)籌資活動之負債變動，包括來自現金及非現金之變動。

本集團現正持續評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與經營結果之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

重大會計政策除遵循聲明、編製基礎及合併基礎說明如下，餘與民國 104 年度合併財務報表附註四相同。除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

1.本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製。

2.本合併財務報告應併同民國 104 年度合併財務報告閱讀。

(二)編製基礎

1.除下列重要項目外，本合併財務報告係按歷史成本編製：

(1)按公允價值衡量之透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債。
(2)按公允價值衡量之備供出售金融資產。
(3)按退休基金資產減除確定福利義務現值之淨額認列之確定福利負債。

2.編製符合金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱 IFRSs)之財務報告需要使用一些重要會計估計，在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1.合併財務報告編製原則

本合併財務報告之編製原則與 104 年度合併財務報告相同。

2.列入合併財務報告之子公司：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日	說明
訊連科技股份有限公司	CyberLink.Com Corp.(CyberLink-USA)	電腦軟體之銷售	100%	100%	100%	
訊連科技股份有限公司	CyberLink Europe B.V.(CyberLink-B.V.)	電腦軟體之銷售	100%	100%	100%	
訊連科技股份有限公司	CyberLink International Technology Corp. (CyberLink-B.V.I)	對各種事業之投資	100%	100%	100%	註
訊連科技股份有限公司	訊連投資股份有限公司(訊連投資)	對各種事業之投資	100%	100%	100%	
CyberLink International Technology Corp.	CyberLink Inc. (CyberLink-Japan)	電腦軟體之銷售	100%	100%	100%	

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日	說明
CyberLink.Com Corp.	ImageChef Incorporated (ImageChef)	雲端社群分享平台	100%	100%	100%	

註：本集團為因應子公司之營運需求，於民國 104 年 4 月對子公司 CyberLink-B.V.I 現金增資美金 20,000 仟元(折合新台幣 626,325 仟元)，並已完成增資程序。

3.未列入合併財務報告之子公司：

無此情形。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式：

無此情形。

5.重大限制：

無此情形。

6.對本集團具重大性之非控制權益之子公司：

無此情形。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本期無重大變動，請參閱民國 104 年度合併財務報表附註五。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
庫存現金及週轉金	$ 267	$ 267	$ 267
支票存款	116,667	80,400	67,245
活期存款	1,144,044	1,014,425	1,098,805
定期存款	2,148,822	2,244,310	2,259,406
	$ 3,409,800	$ 3,339,402	$ 3,425,723

1.本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。

2.本集團未有將現金及約當現金提供作為質押擔保之情形。

(二)透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
持有供交易之金融資產			
債券型基金	$ 114,309	$ 294,309	$ 114,309
評價調整	3,208	2,941	2,810
	$ 117,517	$ 297,250	$ 117,119

本集團持有供交易之金融資產於民國 105 年及 104 年 7 至 9 月暨民國 105 年及 104 年 1 至 9 月認列之淨利益分別計$77、$152、$469 及$624。

(三)應收票據

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
應收票據	$ 12,942	$ 12,025	$ 17,986
減：備抵呆帳	(30)	(30)	(30)
	$ 12,912	$ 11,995	$ 17,956

(四)應收帳款

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
應收帳款	$ 121,105	$ 183,682	$ 126,325
減：備抵銷售退回及折讓	(56,888)	(49,501)	(47,452)
減：備抵呆帳	(518)	(518)	(518)
	$ 63,699	$ 133,663	$ 78,355

1. 本集團之應收帳款為未逾期且未減損者依據本集團之授信標準之信用品質資訊如下：

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
群組1	$ 15,318	$ 30,110	$ 9,371
群組2	43,117	65,740	57,733
群組3	30,852	50,855	40,740
群組4	7,247	12,423	8,842
群組5	19,385	11,505	8,201
	$ 115,919	$ 170,633	$ 124,887

群組 1：銷貨對象屬中國大陸地區之應收帳款。
群組 2：銷貨對象屬美國地區之應收帳款。
群組 3：銷貨對象屬日本地區之應收帳款。
群組 4：銷貨對象屬台灣地區之應收帳款。
群組 5：銷貨對象屬其他地區之應收帳款。

2.本集團已逾期未減損之金融資產之帳齡分析如下：

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
30天內	$ 2,590	$ 11,407	$ 1,025
31-90天	1,652	1,642	413
91天以上	944	-	-
	$ 5,186	$ 13,049	$ 1,438

本集團對客戶之授信期間原則上為月結後 30 天，部分客戶則為月結 45 天至 90 天。備抵呆帳係參考帳齡分析、歷史經驗及客戶目前財務狀況分析，以估計無法回收之金額。

3.本集團並未持有任何擔保品。

(五)備供出售金融資產-非流動

項目	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
非流動項目：			
私募基金	$ 21,124	$ 30,600	$ -
評價調整	62,106	38,954	-
	$ 83,230	$ 69,554	$ -

1.本集團持有之私募基金投資，其所投資之唯一股票於民國 104 年第四季掛牌上市交易，因有公開市價，故將原分類為以成本衡量之金融資產重分類至備供出售金融資產。

2.本集團於民國 105 年 7 至 9 月及 1 至 9 月因公允價值變動認列於其他綜合損益之金額為$22,983 及$42,659，自權益重分類至當期損益之金額皆為$19,507。

3.本集團所持有之備供出售之金融資產未有提供質押之情況。

(六)以成本衡量之金融資產-非流動

項目	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
非上市櫃公司股票	$ 57,375	$ 56,743	$ 87,353

1.本集團持有之非上市櫃公司股票及私募基金投資依據投資之意圖應分類為備供出售金融資產，惟因該標的非於活絡市場公開交易，且無法取得足夠之類似公司之產業資訊及被投資公司之相關財務資訊，因此無法合理可靠衡量其公允價值，故分類為「以成本衡量之金融資產」。

2.本集團民國 104 年第四季以成本衡量之金融資產轉列備供出售金融資產，請詳附註六(五)之說明。

3.本集團所持有之以成本衡量之金融資產未有提供質押之情況。

(七)採用權益法之投資

	105年	104年
1月1日	$ 292,783	$ -
增加採用權益法之投資	-	458,846
處分採用權益法之投資	(185)	-
採用權益法之投資損益份額	(236,064)	(70,059)
已(未)實現利益	9,938	(42,644)
資本公積變動	553	-
其他權益變動(附註六(十八))	(4,965)	8,605
9月30日	$ 62,060	$ 354,748

1.本集團重大關聯企業之基本資訊如下：

		持股比率				
		105年	104年	104年		
公司名稱	主要營業場所	9月30日	12月31日	9月30日	關係之性質	衡量方法
Perfect Corp.	英屬開曼群島	49%	49%	49%	權益法投資	權益法

本公司為因應市場發展之趨勢，於民國104年4月15日經董事會決議，透過子公司 CyberLink-B.V.I 認購開曼 Perfect Corp.所發行之普通股計147,000,000股，每股美金0.1元，投資額共計美金14,700仟元，持股比例為49%。

2.本集團重大關聯企業之彙總性財務資訊如下：

資產負債表

	Perfect Corp.		
	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
流動資產	$ 311,074	$ 653,302	$ 766,367
非流動資產	74,103	96,640	101,158
資產總額	385,177	749,942	867,525
流動負債	(198,857)	(72,477)	(55,746)
非流動負債	(776)	(776)	(776)
負債總額	(199,633)	(73,253)	(56,522)
淨資產總額	$ 185,544	$ 676,689	$ 811,003
占關聯企業淨資產之份額(註)	$ 90,917	$ 331,577	$ 397,392

註：與帳面金額之差異主係未實現利益。

綜合損益表

	Perfect Corp.	
	105年7至9月	104年7至9月
收入	$ 12,309	$ 1,828
繼續營業單位本期淨損	(164,865)	(117,960)
其他綜合損益(稅後淨額)	(6,537)	33,269
本期綜合損益總額	($ 171,402)	($ 84,691)

	Perfect Corp.	
	105年1至9月	104年1至9月
收入	$ 16,983	$ 1,828
繼續營業單位本期淨損	(481,763)	(142,978)
其他綜合損益（稅後淨額）	(10,133)	17,561
本期綜合損益總額	($ 491,896)	($ 125,417)

(八)不動產、廠房及設備

	土地	房屋及建築	機器設備	辦公設備	運輸設備	合計
105年1月1日						
成本	$269,183	$218,655	$21,212	$ 6,909	$ 7,427	$523,386
累計折舊	-	(35,631)	(12,417)	(5,424)	(2,295)	(55,767)
	$269,183	$183,024	$ 8,795	$ 1,485	$ 5,132	$467,619
105年						
1月1日	$269,183	$183,024	$ 8,795	$ 1,485	$ 5,132	$467,619
增添	-	6,297	4,203	583	-	11,083
資產處分成本	-	(3,157)	(922)	(1,089)	-	(5,168)
處分日之累計折舊餘額	-	1,113	919	1,068	-	3,100
折舊費用	-	(4,177)	(3,136)	(516)	(833)	(8,662)
淨兌換差額	(2,171)	(3,227)	35	(24)	-	(5,387)
9月30日	$267,012	$179,873	$ 9,894	$ 1,507	$ 4,299	$462,585
105年9月30日						
成本	$267,012	$218,527	$24,730	$ 6,365	$ 7,427	$524,061
累計折舊	-	(38,654)	(14,836)	(4,858)	(3,128)	(61,476)
	$267,012	$179,873	$ 9,894	$ 1,507	$ 4,299	$462,585

	土地	房屋及建築	機器設備	辦公設備	運輸設備	合計
104年1月1日						
成本	$267,441	$188,714	$23,362	$ 6,744	$ 7,427	$493,688
累計折舊	-	(31,306)	(14,264)	(5,198)	(1,114)	(51,882)
	$267,441	$157,408	$ 9,098	$ 1,546	$ 6,313	$441,806
104年						
1月1日	$267,441	$157,408	$ 9,098	$ 1,546	$ 6,313	$441,806
增添	-	24,753	2,402	328	-	27,483
資產處分成本	-	-	-	(87)	-	(87)
處分日之累計折舊餘額	-	-	-	87	-	87
折舊費用	-	(3,496)	(3,152)	(474)	(894)	(8,016)
淨兌換差額	1,802	2,993	2	36	-	4,833
9月30日	$269,243	$181,658	$ 8,350	$ 1,436	$ 5,419	$466,106
104年9月30日						
成本	$269,243	$216,553	$25,834	$ 7,154	$ 7,427	$526,211
累計折舊	-	(34,895)	(17,484)	(5,718)	(2,008)	(60,105)
	$269,243	$181,658	$ 8,350	$ 1,436	$ 5,419	$466,106

(九)投資性不動產

	土地	房屋及建築	合計
105年1月1日			
成本	$ 799,024	$ 556,079	$ 1,355,103
累計折舊	-	(75,520)	(75,520)
	$ 799,024	$ 480,559	$ 1,279,583
105年			
1月1日	$ 799,024	$ 480,559	$ 1,279,583
折舊費用	-	(8,183)	(8,183)
9月30日	$ 799,024	$ 472,376	$ 1,271,400
105年9月30日			
成本	$ 799,024	$ 556,079	$ 1,355,103
累計折舊	-	(83,703)	(83,703)
	$ 799,024	$ 472,376	$ 1,271,400

	土地	房屋及建築	合計
104年1月1日			
成本	$ 799,024	$ 556,079	$ 1,355,103
累計折舊	-	(64,600)	(64,600)
	$ 799,024	$ 491,479	$ 1,290,503
104年			
1月1日	$ 799,024	$ 491,479	$ 1,290,503
折舊費用	-	(8,191)	(8,191)
9月30日	$ 799,024	$ 483,288	$ 1,282,312
104年9月30日			
成本	$ 799,024	$ 556,079	$ 1,355,103
累計折舊	-	(72,791)	(72,791)
	$ 799,024	$ 483,288	$ 1,282,312

1.投資性不動產之租金收入及直接營運費用：

	105年7至9月	104年7至9月
投資性不動產之租金收入	$ 14,494	$ 12,135
當期產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$ 2,506	$ 2,431
當期未產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$ 222	$ 300

	105年1至9月	104年1至9月
投資性不動產之租金收入	$ 40,739	$ 35,364
當期產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$ 9,061	$ 8,137
當期未產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$ 803	$ 1,746

2.本集團持有之投資性不動產於民國105年9月30日、104年12月31日及104年9月30日之公允價值分別為$2,018,879、$2,153,308及$2,266,138，上開公允價值係根據相關資產鄰近地區類似不動產之市場交易價格評估而得。

(十)應付帳款

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
應付權利金	$ 147,442	$ 226,560	$ 254,850
其他	6,516	7,719	6,330
	$ 153,958	$ 234,279	$ 261,180

(十一)其他應付款

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
代收權利金款項	$ 331,528	$ 340,864	$ 341,057
應付員工酬勞及董監酬勞	91,875	110,805	126,359
應付員工獎金	55,504	66,075	65,148
應付薪資	48,053	63,903	55,761
應付促銷費	28,068	44,431	39,423
應付勞務費	9,485	18,024	16,656
應付佣金	4,524	6,889	10,574
應付費用-其他	15,562	17,486	18,985
其他應付款-其他	3,621	3,186	2,834
	$ 588,220	$ 671,663	$ 676,797

(十二)負債準備

	權利金	軟體除錯成本	合計
105年			
1月1日	$ 426,873	$ 6,925	$ 433,798
本期新增之負債準備	23,566	-	23,566
本期使用之負債準備	(4,203)	-	(4,203)
本期迴轉之未使用金額	-	(129)	(129)
淨兌換差額	(19,453)	-	(19,453)
9月30日	$ 426,783	$ 6,796	$ 433,579

	權利金	軟體除錯成本	合計
104年			
1月1日	$ 380,909	$ 7,890	$ 388,799
本期新增之負債準備	23,627	-	23,627
本期迴轉之未使用金額	-	(984)	(984)
淨兌換差額	15,628	-	15,628
9月30日	$ 420,164	$ 6,906	$ 427,070

負債準備分析如下：

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
非流動	$ 433,579	$ 433,798	$ 427,070

1. 權利金

本集團依據所處產業特性、其他已知原因以及管理階層的判斷估計可能發生的權利金支出，並於相關產品出售當期認列為產品銷售成本。任何產業環境之變遷，均可能會重大影響本集團權利金負債準備之金額。該權利金負債準備，將於專利所有權人求償時支付。

2. 軟體除錯成本

本集團不定期免費提供客戶經由網路下載軟體除錯程式附件，配合銷貨收入估列相關之軟體除錯成本及負債。

(十三)退休金

1.(1)本公司依據「勞動基準法」之規定，訂有確定福利之退休辦法，適用於民國 94 年 7 月 1 日實施「勞工退休金條例」前所有正式員工之服務年資，以及於實施「勞工退休金條例」後選擇繼續適用勞動基準法員工之後續服務年資。員工符合退休條件者，退休金之支付係根據服務年資及退休前 6 個月之平均薪資計算，15 年以內(含)的服務年資每滿一年給予兩個基數，超過 15 年之服務年資每滿一年給予一個基數，惟累積最高以 45 個基數為限。本公司按月就薪資總額 2%提撥退休基金，以勞工退休準備金監督委員會之名義專戶儲存於台灣銀行。另本公司於每年年度終了前，估算前項勞工退休準備金專戶餘額，若該餘額不足給付次一年度內預估符合退休條件之勞工依前述計算之退休金數額，本公司將於次年度三月底前一次提撥其差額。

(2)民國 105 年及 104 年 7 至 9 月暨民國 105 年及 104 年 1 至 9 月，本集團依上述退休金辦法認列之退休金成本分別為$180、$339、$539 及$1,018。

(3)本集團於民國 106 年度預計支付予退休計畫之提撥金為$960。

2.(1)自民國 94 年 7 月 1 日起，本公司依據「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休辦法，適用於本國籍之員工。本公司就員工選擇適用「勞工退休金條例」所定之勞工退休金制度部分，每月按不低於薪資之 6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。

(2)民國 105 年及 104 年 7 至 9 月暨民國 105 年及 104 年 1 至 9 月，本公司依上開退休金辦法認列之退休金成本分別為$4,073、$3,977、$12,466 及$14,379。

(3)民國 105 年及 104 年 7 至 9 月暨民國 105 年及 104 年 1 至 9 月，國外子公司依當地政府相關就業法令提撥之退休金分別為$1,255、$919、$3,378 及$3,246。

(4)國內子公司無所屬員工，故未制定退休辦法及相關政策。

(十四)股份基礎給付

1.民國 105 年及 104 年 1 至 9 月，本公司之股份基礎給付協議如下：

協議之類型	給與日	給與數量(仟單位)	合約期間	既得條件
員工認股權計畫	98年11月18日	1,708	7年	2年之服務：累計可行使50%； 3年之服務：累計可行使75%； 4年之服務：累計可行使100%。
"	100年8月22日	2,405	7年	"
"	104年8月25日	5,000	7年	"

2.上述股份基礎給付協議之詳細資訊如下：

	105年		104年	
	認股權數量（仟單位）	加權平均履約價格(元)	認股權數量（仟單位）	加權平均履約價格(元)
1月1日期初				
流通在外認股權	6,868	$ 60.68	2,822	$ 76.02
本期給予認股權	-	-	5,000	54.00
本期執行認股權	(91)	49.60	(894)	51.72
9月30日期末				
流通在外認股權	6,777	57.43	6,928	60.58
9月30日期末				
可執行認股權	1,777		1,928	

3.民國 105 年及 104 年 1 至 9 月執行之認股權於執行日之加權平均股價分別為 57.43 元及 60.58 元。

4.截至民國 105 年 9 月 30 日、104 年 12 月 31 日及 104 年 9 月 30 日，流通在外之認股權，履約價格區間分別為 47.00 元～90.40 元、49.80 元～95.80 元及 49.80 元～95.80 元，加權平均剩餘合約期間分別為 0.13 年～5.90 年、0.88～6.65 年及 1.13～6.90 年。

5.本公司給與日給與之股份基礎給付交易使用 Black-Scholes 選擇權評價模式估計認股選擇權之公允價值，相關資訊如下：

協議之類型	給與日	股價（元）	履約價格（元）	預期波動率	預期存續期間	預期股利	無風險利率	每單位公允價值(元)
員工認股權計畫	98年11月18日	$ 136	$ 136	41.16%	4.875	0.00%	1.13%	$ 50.0693
員工認股權計畫	100年8月22日	61	61	38.58%	4.875	0.00%	1.05%	21.1605
員工認股權計畫	104年8月25日	54	54	23.95%	4.875	0.00%	0.81%	12.1117

註:預期波動率係採用最近期與該認股權預期存續期間約當之期間作為樣本區間之股價，並以該期間內股票報酬率之標準差估計而得。

6.股份基礎給付交易產生之費用如下：

	105年7至9月	104年7至9月
權益交割	$ 5,183	$ 2,654

	105年1至9月	104年1至9月
權益交割	$ 16,744	$ 3,444

7.本公司於民國 104 年 3 月 19 日經董事會決議，發行民國 104 年第一次員工認股權憑證，共計發行 5,000,000 單位，認股價為發行當日本公司普通股收盤價格。此次發行業已於民國 104 年 4 月 14 日經主管機關核准。

(十五)股本

1. 民國 105 年 9 月 30 日，本公司額定資本額為$1,610,000，分為 161,000 仟股(含員工認股權憑證可認購股數 21,000 仟股)，實收資本額為$968,860，每股面額 10 元。本公司已發行股份之股款均已收訖。
本公司普通股期初與期末流通在外股數(單位：仟股)調節如下：

	105年	104年
1月1日	96,795	100,219
員工執行認股權	91	894
9月30日	96,886	101,113

2. 庫藏股

(1)股份收回原因及其數量:

		104年12月31日	
持有股份之公司名稱	收回原因	股數(仟股)	帳面金額
本公司	維護公司信用及股東權益	4,379	$ 292,931

		104年9月30日	
持有股份之公司名稱	收回原因	股數(仟股)	帳面金額
本公司	維護公司信用及股東權益	2,803	$ 184,401

(2)證券交易法規定公司對買回發行在外股份之數量比例，不得超過公司已發行股份總數百分之十，收買股份之總金額，不得逾保留盈餘加計發行股份溢價及已實現之資本公積金額。

(3)本公司持有之庫藏股票依證券交易法規定不得質押，於未轉讓前亦不得享有股東權利。

(4)依證券交易法規定，因供轉讓股份予員工所買回之股份，應於買回之日起三年內將其轉讓，逾期未轉讓者，視為公司未發行股份，並應辦理變更登記銷除股份。而為維護公司信用及股東權益所買回股份，應於買回之日起六個月內辦理變更登記銷除股份。

(5)本公司買回庫藏股已於民國 104 年 10 月 23 日執行完畢。買回總股數計 4,379 仟股，業於民國 104 年 12 月 20 日辦理變更登記銷除股份。

(十六)資本公積

依公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額百分之十為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

(十七)保留盈餘

1. 依本公司章程規定，本公司年度總決算，如有本期稅後淨利，應先彌補歷年虧損(包含調整未分配盈餘金額)，後依法提撥百分之十法定盈

餘公積。但法定盈餘公積已達公司資本總額時不在此限。次依法令或主管機關規定提撥或迴轉特別盈餘公積。嗣餘盈餘，連同期初未分配盈餘(包含調整未分配盈餘金額)，由董事會擬具盈餘分配議案，提請股東會決議分派股東股息紅利。

本公司之股利政策，係配合目前及未來之發展計畫，考量投資環境、資金需求及國內外競爭狀況，並兼顧股東利益等因素。年度股東紅利分配，以不低於當年度可供分配盈餘之百分之五十為原則。並以股票股利與現金股利相互搭配為原則，現階段現金股利之分配以不低於年度股利分配之百分之廿為原則，惟因公司有重大之資本支出等計劃，得經股東會同意後，現金股利之分配可低於年度股利百分之廿。

2. 法定盈餘公積除彌補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額25%之部分為限。
3. 本公司分派盈餘時，依法令規定須就當年度資產負債表日之其他權益項目借方餘額提列特別盈餘公積始得分派，嗣後其他權益項目借方餘額迴轉時，迴轉金額得列入可供分派盈餘中。
4. 本公司於民國 105 年 6 月 23 日及 104 年 6 月 24 日，經股東會提議通過民國 104 年度及 103 年度盈餘分派案，相關明細如下：

	104年度		103年度	
	金額	每股股利(元)	金額	每股股利(元)
法定盈餘公積	$ 55,664		$ 70,698	
現金股利	387,180	$ 4.00	701,773	$ 7.00
合計	$ 442,844		$ 772,471	

(十八)其他權益項目

	105年		
	備供出售投資	外幣換算	合計
1月1日	$ 38,954	($ 23,905)	$ 15,049
評價調整			
-集團	23,152	-	23,152
外幣換算差異數:			
-集團	-	(5,147)	(5,147)
-關聯企業	-	(4,965)	(4,965)
9月30日	$ 62,106	($ 34,017)	$ 28,089

	104年		
	備供出售投資	外幣換算	合計
1月1日	$ -	($ 57,652)	($ 57,652)
外幣換算差異數:			
-集團	-	28,959	28,959
-關聯企業	-	8,605	8,605
9月30日	$ -	($ 20,088)	($ 20,088)

(十九)其他收入

	105年7至9月	104年7至9月
租金收入	$ 17,447	$ 14,846
利息收入-銀行存款利息	6,168	6,401
股利收入	5,423	4,332
其他收入-其他	2,613	3,210
	$ 31,651	$ 28,789

	105年1至9月	104年1至9月
租金收入	$ 49,123	$ 41,448
利息收入-銀行存款利息	17,740	21,954
逾期預收款項轉列收入	6,389	-
逾期應付款項轉列收入	3,008	-
股利收入	5,423	4,332
其他收入-其他(註)	8,895	38,865
	$ 90,578	$ 106,599

註：本公司於民國 104 年 5 月處分無形資產，請詳附註七說明。

(二十)其他利益及損失

	105年7至9月	104年7至9月
淨外幣兌換(損失)利益	($ 61,915)	$ 107,140
透過損益按公允價值衡量之金融資產淨利益	77	152
處分不動產、廠房及設備損失	(35)	-
處分投資利益(損失)	19,507	(98)
其他	(2,761)	(2,763)
	($ 45,127)	$ 104,431

	105年1至9月	104年1至9月
淨外幣兌換(損失)利益	($ 120,677)	$ 65,507
透過損益按公允價值衡量之金融資產淨利益	469	624
處分及報廢不動產、廠房及設備損失	(2,035)	-
處分投資利益(損失)	19,605	(98)
其他	(9,996)	(9,970)
	($ 112,634)	$ 56,063

(二十一)成本、費用性質之額外資訊

	105年7至9月	104年7至9月
商品存貨銷貨成本	$ 3,218	$ 2,664
員工福利費用	136,994	165,186
權利金成本	47,245	67,691
勞務費用	16,731	21,531
促銷費用	26,686	25,500
產品支出費	3,064	10,220
不動產、廠房及設備折舊費用	2,918	2,669
其他	9,831	16,716
營業成本及營業費用	$ 246,687	$ 312,177

	105年1至9月	104年1至9月
商品存貨銷貨成本	$ 11,123	$ 8,943
員工福利費用	438,408	543,253
權利金成本	175,973	195,520
勞務費用	63,290	63,562
促銷費用	76,043	83,944
產品支出費	16,944	34,340
不動產、廠房及設備折舊費用	8,662	8,016
其他	40,156	60,041
營業成本及營業費用	$ 830,599	$ 997,619

(二十二)員工福利費用

	105年7至9月	104年7至9月
薪資費用	$ 113,257	$ 143,672
勞健保費用	10,049	10,408
退休金費用	5,508	5,235
員工認股權	5,183	2,654
其他用人費用	2,997	3,217
	$ 136,994	$ 165,186

	105年1至9月	104年1至9月
薪資費用	$ 364,171	$ 474,688
勞健保費用	31,817	36,900
退休金費用	16,383	18,643
員工認股權	16,744	3,444
其他用人費用	9,293	9,578
	$ 438,408	$ 543,253

1. 依本公司章程規定，本公司依當年度獲利狀況扣除累積虧損後，如尚有餘額，應提撥員工酬勞不低於 3.0%，董事及監察人酬勞不高於 1.5%。

2. 本公司民國 105 年及 104 年 7 至 9 月暨 105 年及 104 年 1 至 9 月員工酬勞(紅利)估列金額分別為$2,867、$14,894、$16,674 及$35,909；董監酬勞估列金額分別為$430、$2,234、$2,501 及$5,386，前述金額帳列薪資費用科目。

民國105年1至9月係依截至當期止之獲利情況，分別以5.43%及0.81%估列。

民國104年1至9月係以截至當期止之稅後淨利，考量法定盈餘公積等因素後，以董事會通過擬議之成數為基礎估列(以10%及1.5%估列)。

經董事會決議之民國104年度員工酬勞及董監酬勞與民國104年度財務報告認列之金額一致。前述員工酬勞以現金方式發放。前一年度尚未實際配發。

本公司董事會通過之員工及董監酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十三)所得稅

1. 所得稅費用

所得稅費用組成部分:

	105年7至9月	104年7至9月
當年應負擔之所得稅	$ 33,425	$ 56,495
以前年度所得稅費用於當年度之調整	-	-
當期所得稅總額	33,425	56,495
與暫時性差異產生及迴轉有關之遞延所得稅	2,773	(5,806)
課稅損失	(7,624)	(9,350)
遞延所得稅總額	(4,851)	(15,156)
當年度認列於損益之所得稅費用	$ 28,574	$ 41,339

	105年1至9月	104年1至9月
當年應負擔之所得稅	$ 116,115	$ 104,513
以前年度所得稅費用於當年度之調整	5,769	1,367
當期所得稅總額	121,884	105,880
與暫時性差異產生及迴轉有關之遞延所得稅	(81)	5,483
課稅損失	(22,564)	(24,026)
遞延所得稅總額	(22,645)	(18,543)
當年度認列於損益之所得稅費用	$ 99,239	$ 87,337

2. 本公司營利事業所得稅業經稅捐稽徵機關核定至民國 102 年度。

3. 未分配盈餘相關資訊

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
86年度以前	$ 9,932	$ 9,932	$ 9,932
87年度以後	706,410	906,331	731,757
	$ 716,342	$ 916,263	$ 741,689

4. 截至民國 105 年 9 月 30 日、104 年 12 月 31 日及 104 年 9 月 30 日，本公司股東可扣抵稅額帳戶餘額分別為$43,552、$58,789 及$15,590，民國 103 年度之盈餘分配稅額扣抵比率為 4.70%，民國 104 年度盈餘分配之稅額扣抵比率為 8.35%。

5. 本公司民國 102 年度之營利事業所得稅結算申報於民國 105 年 2 月 19 日經財政部北區國稅局核定，將境外所得可扣抵稅額由原申報之$53,667 調減為$0，惟本公司對核定結果不服，並於民國 105 年 4 月 12 日提出復查申請，現仍於北區國稅局審核中。

(二十四)每股盈餘

	105年7至9月		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 31,839	96,880	$ 0.33
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 31,839	96,880	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工認股權憑證	-	1,530	
員工分紅	-	42	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 31,839	98,452	$ 0.32

	104年7至9月		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 165,526	99,948	$ 1.66
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 165,526	99,948	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工認股權憑證	-	507	
員工分紅	-	275	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 165,526	100,730	$ 1.64

	105年1至9月		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 185,271	96,843	$ 1.91
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 185,271	96,843	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工認股權憑證	-	1,606	
員工分紅	-	397	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 185,271	98,846	$ 1.87

	104年1至9月		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 399,000	100,185	$ 3.98
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 399,000	100,185	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工認股權憑證	-	470	
員工分紅	-	1,070	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 399,000	101,725	$ 3.92

(二十五)營業租賃

1. 出租人

本集團以營業租賃將台北市內湖區西湖段二小段 229 地號土地一筆、內湖「太陽科技廣場」廠辦大樓 B 棟 1 至 9 樓之樓層、新北市新店區「江陵資訊」商辦大樓 5 至 6 樓之樓層及美國加州位於 San Jose 之辦公室部分出租，民國 105 年及 104 年 7 至 9 月暨民國 105 年及 104 年 1 至 9 月分別認列$15,904、$13,303、$44,495 及$39,372 之租金收入。本集團依一系列之租賃協議出租前開廠辦大樓，該些協議自民國 102 年至 110 年第三季屆滿，並附有於租賃期間屆滿之續租權。另因不可取消合約之未來最低應收租賃給付總額如下：

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
不超過1年	$ 59,378	$ 43,964	$ 49,333
超過1年但不超過5年	76,050	69,277	81,069
	$ 135,428	$ 113,241	$ 130,402

2. 承租人

子公司以營業租賃承租辦公室，租賃期間自民國105年至107年第二季屆滿，並附有於租賃期間屆滿之續租權，部分租賃係依當地物價指數變動調增租金。民國105年及104年7至9月暨民國105年及104年1至9月分別認列$2,189、$1,379、$5,605及$5,169之租金費用。另因不可取消合約之未來最低應付租賃給付總額如下：

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
不超過1年	$ 6,778	$ 1,868	$ 3,002
超過1年但不超過5年	4,518	-	-
	$ 11,296	$ 1,868	$ 3,002

七、關係人交易

(一)與關係人間之重大交易事項

1.營業收入

	105年7至9月	104年7至9月
勞務銷售：		
- 關聯企業	$ -	$ 29,250

	105年1至9月	104年1至9月
勞務銷售：		
- 關聯企業	$ 3,280	$ 29,250

本公司提供關係人商品諮詢服務，交易價格係由雙方議價而定，並依雙方簽訂之合約時程收款，交易條件與一般非關係人無重大差異。

2.其他應收款

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
租金收入：			
- 關聯企業	$ 539	$ 539	$ -
代墊款：			
- 關聯企業	4,802	5,597	12,017
	$ 5,341	$ 6,136	$ 12,017

3.其他應付款

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
關聯企業	$ -	$ 473	$ 1,993

主係代收代付等交易。

4.財產交易

(1)處分採用權益法之投資

		105年1至9月	
	帳列項目	處分價款	處分利益
關聯企業	處分投資利益	$ 283	$ 98

子公司於民國105年4月出售玩美移動(股)公司之全部股權0.125%予關聯企業，交易價格係由雙方議價而定，並依雙方簽訂之合約時程收款。

(2)處分無形資產

		104年1至9月	
	帳列項目	處分價款	處分利益
關聯企業	其他收入	$ 65,000	$ 36,688

本公司於民國104年5月出售無形資產予關聯企業，其售價係參酌中華青松科技股份有限公司及中華無形資產鑑價股份有限公司出具之評價報告，交易總價款計$65,000，處分利益$65,000，並依持股比例認列之未實現利益$28,312。截至民國105年9月30日止，已實現利益計$13,271。

(3)處分子公司

		104年1至9月	
	交易標的	處分價款	處分損失
關聯企業	玩美商貿(上海)有限公司	$ 2,593	$ 98

本集團為拓展大陸市場，於民國104年4月投資設立上海商貿計美金82仟元(折合新台幣2,531仟元)，並已完成設立登記，惟又於民國104年7月將全部所有權出售予關聯企業。

5.其他收入

	105年7至9月	104年7至9月
關聯企業	$ 1,543	$ 1,543

	105年1至9月	104年1至9月
關聯企業	$ 4,628	$ 2,076

本集團以營業租賃將新北市新店區「江陵資訊」商辦大樓14樓之樓層辦公室出租予關聯企業，租賃期間介於民國104年6月至106年5月間，

租賃價款係依雙方租賃合約約定，收款條件係按月收取。另因不可取消合約之未來最低應收租賃給付總額如下：

	105年9月30日	104年12月31日	104年9月30日
不超過1年	$ 4,105	$ 6,158	$ 6,158
超過1年但不超過5年	-	2,566	4,106
	$ 4,105	$ 8,724	$ 10,264

(二)主要管理階層薪酬資訊

	105年7至9月	104年7至9月
短期員工福利	$ 7,952	$ 9,843
退職後福利	141	227
其他長期員工福利	6	29
	$ 8,099	$ 10,099

	105年1至9月	104年1至9月
短期員工福利	$ 31,851	$ 67,288
退職後福利	370	859
其他長期員工福利	39	66
	$ 32,260	$ 68,213

八、質押之資產

無此事項。

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)或有事項

請詳附註六（二十三）說明。

(二)承諾事項

請詳附註六（二十五）及七說明。

十、重大之災害損失

無此事項。

十一、重大之期後事項

本公司為維護公司信用及股東權益，於民國 105 年 10 月 26 日經董事會決議，自集中交易市場買回本公司股份，預定買回期間為民國 105 年 10 月 27 日至 105 年 12 月 26 日，預定買回數量為 5,000 仟股，買回價格每股介於新台幣 45 元至新台幣 100 元之間。

十二、其他

(一)資本管理

本期無重大變動，請參閱民國 104 年度合併財務報表附註十二。

(二)金融工具

1.金融工具公允價值資訊

本集團非以公允價值衡量之金融工具(包括現金及約當現金、應收票據、應收帳款、其他應收款(含關係人)、存出保證金、應付帳款、其他應付款(含關係人)及存入保證金)的帳面金額係公允價值之合理近似值，另以公允價值衡量之金融工具的公允價值資訊請詳附註十二(三)。

2.財務風險管理政策

(1)本集團日常營運受多項財務風險之影響，包含市場風險(包括匯率風險、利率風險及價格風險)、信用風險及流動性風險。本集團整體風險管理政策著重於金融市場的不可預測事項，並尋求可降低對本集團財務狀況及財務績效之潛在不利影響。

(2)風險管理工作由本集團財務部按照董事會核准之政策執行。本集團財務部透過與集團營運單位密切合作，負責辨認、評估與規避財務風險。董事會對整體風險管理訂有書面原則，亦對特定範圍與事項提供書面政策，例如匯率風險、利率風險、信用風險、衍生與非衍生金融工具之使用，以及剩餘流動資金之投資。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

匯率風險

A.本集團財務風險管理目標，係為管理與營運活動相關之匯率風險、利率風險、信用風險及流動風險。為降低相關財務風險，本集團致力於辨認、評估並規避市場之不確定性，以降低市場變動對公司財務績效之潛在不利影響。

B.本集團從事之業務涉及若干非功能性貨幣(本公司及部分子公司之功能性貨幣為台幣、部分子公司之功能性貨幣為美元、日圓及歐元)，故受匯率波動之影響，具重大匯率波動影響之外幣資產及負債資訊如下：

105年9月30日						
				敏感度分析		
幣別	外幣金額（仟美元）	期末衡量匯率	帳面新台幣	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產						
貨幣性項目						
美元:新台幣	$75,608	$ 31.36	$2,371,067	1%	$23,711	$ -
美元:日圓	9,521	100.87	298,579	1%	2,986	-
美元:歐元	861	0.89	27,001	1%	270	-
非貨幣性項目						
美元:新台幣	1,979	31.36	62,060	1%	-	621
金融負債						
貨幣性項目						
美元:新台幣	5,755	31.36	180,477	1%	1,805	-
美元:日圓	4,867	100.87	152,629	1%	1,526	-
美元:歐元	92	0.89	2,885	1%	29	-

104年12月31日						
				敏感度分析		
幣別	外幣金額（仟美元）	期末衡量匯率	帳面新台幣	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產						
貨幣性項目						
美元:新台幣	$63,614	$ 32.83	$2,088,448	1%	$20,884	$ -
美元:日圓	10,711	120.39	351,642	1%	3,516	-
美元:歐元	1,381	0.91	45,338	1%	453	-
非貨幣性項目						
美元:新台幣	8,918	32.83	292,783	1%	-	2,928
金融負債						
貨幣性項目						
美元:新台幣	6,527	32.83	214,281	1%	2,143	-
美元:日圓	6,395	120.39	209,948	1%	2,099	-
美元:歐元	142	0.91	4,662	1%	47	-

104年9月30日						
				敏感度分析		
幣別	外幣金額（仟美元）	期末衡量匯率	帳面新台幣	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產						
貨幣性項目						
美元:新台幣	$62,910	$ 32.87	$2,067,852	1%	$20,679	$ -
美元:日圓	9,751	120.01	320,515	1%	3,205	-
美元:歐元	1,552	0.89	51,014	1%	510	-
非貨幣性項目						
美元:新台幣	10,792	32.87	354,748	1%	-	3,547
金融負債						
貨幣性項目						
美元:新台幣	6,590	32.87	216,613	1%	2,166	-
美元:日圓	5,411	120.01	177,860	1%	1,779	-
美元:歐元	184	0.89	6,048	1%	60	-

C.本集團貨幣性項目因匯率波動具重大影響於民國 105 年及 104 年 7 至 9 月暨民國 105 年及 104 年 1 至 9 月認列之全部兌換損益(含已實現及未實現)彙總(損失)利益金額分別為($61,915)、$107,140、($120,677)及$65,507。

價格風險

A.由於本集團持有之投資於合併資產負債表中係分類為備供出售金融資產，或透過損益按公允價值衡量之金融資產，因此本集團暴露於權益工具之價格風險。本集團未有商品價格風險之暴險。為管理權益工具投資之價格風險，本集團將其投資組合分散，其分散之方式係根據本集團設定之限額進行。

B.本集團主要投資於國內上市櫃及未上市櫃之權益工具，此等權益工具之價格會因該投資標的未來價值之不確定性而受影響。若該等權益工具價格上升或下跌 1%，而其他所有因素維持不變之情況下，對民國 105 年及 104 年 1 至 9 月之稅後淨利因來自透過損益按公允價值衡量之權益工具之利益或損失將分別增加或減少$1,175 及$1,171；對於股東權益之影響因分類為備供出售之權益工具之利益或損失分別增加或減少$832 及$0。

利率風險

A.本集團之主要附息資產為現金及約當現金，因到期日均為 12 個月以內，評估無重大之利率變動現金流量風險。

B.本集團並未使用任何金融工具以規避其利率風險。

C.本集團於民國 105 年 9 月 30 日、104 年 12 月 31 日及 104 年 9 月 30 日帳上並無借款，故並無借款產生之利率風險。

(2)信用風險

A.信用風險係本集團因客戶或金融工具之交易對手無法履行合約義務而產生財務損失之風險。本集團依內部明定之授信政策，集團內各營運個體於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須就其每一新客戶進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。個別風險之限額係董事會依內部或外部之評等而制訂，並定期監控信用額度之使用。主要信用風險存放於銀行與金融機構之存款，亦有來自於批發和零售顧客之信用風險，並包括尚未收現之應收帳款。對銀行及金融機構而言，僅有獲獨立信評等級至少為「A」級之機構，才會被接納為交易對象。

B.於民國 105 年及 104 年 1 至 9 月，並無超出信用限額之情事，且管理階層不預期會受交易對手之不履約而產生任何重大損失。

C.本集團未逾期且未減損金融資產之信用品質資訊請詳附註六各金融資產之說明。

D.本集團已逾期惟未提列減損之金融資產之帳齡分析請詳附註六(四)之說明。本集團針對已逾期但未提列減損之應收帳款，經評估其信用品質並未發生重大改變且相關帳款仍可回收，故尚無減損疑慮。

E.本集團業已發生減損之金融資產的個別分析請詳附註六各金融資產之說明。

(3)流動性風險

A.現金流量預測是由集團內各營運個體執行，並由集團財務部予以彙總。集團財務部監控集團流動資金需求之預測，確保其有足夠資金得以支應營運需要。

B.各營運個體所持有之剩餘現金，在超過營運資金之管理所需時，將轉撥回集團財務部。集團財務部則將剩餘資金投資於附息之活期存款、定期存款及有價證券，其所選擇之工具具有適當之到期日或足夠流動性，以因應上述預測並提供充足之調度水位。於民國105年9月30日、104年12月31日及104年9月30日，本集團持有貨幣市場部位分別為$3,410,383、$3,555,985及$3,475,330，預期可即時產生現金流量以管理流動性風險。

C.本集團之非衍生金融負債，依據資產負債表日至合約到期日之剩餘期間進行分析，均為一年內到期償還之金融負債。

(三)公允價值資訊

1.本集團非以公允價值衡量之金融資產及金融負債之公允價值資訊請詳附註十二(二)1.說明。本集團以成本衡量之投資性不動產的公允價值資訊請詳附註六(九)說明。

2.為衡量金融工具之公允價值所採用評價技術的各等級定義如下：

第一等級：企業於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。活絡市場係指有充分頻率及數量之資產或負債交易發生，以在持續基礎上提供定價資訊之市場。本集團投資之受益憑證及上市股票投資的公允價值皆屬之。

第二等級：資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。

第三等級：資產或負債之不可觀察輸入值。

3.民國105年9月30日、104年12月31日及104年9月30日以公允價值衡量之金融工具，本集團依資產之性質、特性及風險及公允價值等級之基礎分類，相關資訊如下：

105年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ 117,517	$ -	$ -	$ 117,517
備供出售金融資產				
權益證券	83,230	-	-	83,230
合計	$ 200,747	$ -	$ -	$ 200,747

104年12月31日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ 297,250	$ -	$ -	$ 297,250
備供出售金融資產				
權益證券	69,554	-	-	69,554
合計	$ 366,804	$ -	$ -	$ 366,804

104年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ 117,119	$ -	$ -	$ 117,119

4. 本集團用以衡量公允價值所使用之方法及假設說明如下：

	上市公司股票	開放型基金
市場報價	收盤價	淨值

5. 民國 105 年及 104 年 1 至 9 月無第一等級與第二等級間之任何移轉。
6. 民國 105 年及 104 年 1 至 9 月無自第三等級轉入及轉出之情形。

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

1. 資金貸與他人：無此情形。
2. 為他人背書保證：無此情形。
3. 期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）：請詳附表一。
4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。
5. 取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。
6. 處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。
7. 與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表二。
8. 應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。
9. 從事衍生工具交易：無此情形。
10. 母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：請詳附表三。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊(不包含大陸被投資公司):請詳附表四。

(三)大陸投資資訊

1. 基本資料:請詳附表五。

2. 直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項:無此情形。

十四、營運部門資訊

(一)一般性資訊

本集團管理階層已依據營運決策者於制定決策時,所使用之報導資訊辨認應報導部門。本集團營運決策者以產品別之角度經營業務並評估部門績效;公司目前著重於影音娛樂之電腦軟體銷售業務,其餘產品之經營結果係合併表達於「數位創作及其他」項下。

(二)部門資訊

本集團提供予主要營運決策者之應報導部門之部門財務資訊列示如下:

	105年7至9月		
	影音娛樂	數位創作及其他	總計
部門收入	$ 184,591	$ 215,575	$ 400,166
部門營業淨利	$ 66,990	$ 87,683	$ 154,673

	104年7至9月		
	影音娛樂	數位創作及其他	總計
部門收入	$ 192,212	$ 265,742	$ 457,954
部門營業淨利	$ 50,164	$ 81,281	$ 131,445

	105年1至9月		
	影音娛樂	數位創作及其他	總計
部門收入	$ 597,496	$ 773,757	$ 1,371,253
部門營業淨利	$ 221,547	$ 321,083	$ 542,630

	104年1至9月		
	影音娛樂	數位創作及其他	總計
部門收入	$ 599,244	$ 806,441	$ 1,405,685
部門營業淨利	$ 152,987	$ 240,747	$ 393,734

(三)部門損益之調節資訊

由於本集團營運決策者於評估部門績效及決定如何分配資源時,係以部門收入及部門營業淨利為基礎,故無需調節至部門損益。

訊連科技股份有限公司

期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）

民國105年9月30日

附表一

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

持有之公司	有價證券種類及名稱（註1）	與有價證券發行人之關係（註2）	帳列科目	期末 股數	期末 帳面金額（註3）	期末 持股比例	期末 公允價值	備註（註4）
訊連科技股份有限公司	One-Blue,LLC之股票	本公司為該公司董事	以成本衡量之金融資產-非流動	-	$ 48,535	16.67%	$ -	
訊連投資股份有限公司	究心公益科技股份有限公司	無	以成本衡量之金融資產-非流動	100,000	1,000	4.47%	-	
訊連投資股份有限公司	元大寶來萬泰貨幣市場基金	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動	7,834,019	117,517	-	117,517	
訊連投資股份有限公司	復華東大證券投資信託基金	無	備供出售金融資產-非流動	2,112,443	83,230	1.10%	83,230	
CyberLink International Technology Corp.	Cidana Inc.之特別股股票	無	以成本衡量之金融資產-非流動	500,000	US $150 仟元	2.69%	-	
CyberLink International Technology Corp.	LOFTechnology, Inc.之特別股股票	無	以成本衡量之金融資產-非流動	100,000	US $100 仟元	1.25%	-	

註1：本表所稱有價證券，係指屬國際會計準則第39號「金融工具：認列與衡量」範圍內之股票、債券、受益憑證及上述項目所衍生之有價證券。
註2：有價證券發行人非屬關係人者，該欄免填。
註3：按公允價值衡量者，帳面金額乙欄請填公允價值評價調整後及扣除累計減損之帳面餘額；非屬按公允價值衡量者，帳面金額乙欄請填原始取得成本或攤銷後成本扣除累計減損之帳面餘額。
註4：所列有價證券有因提供擔保、質押借款或其他依約定而受限制使用者，應於備註欄註明提供擔保或質借股數、擔保或質借金額及限制使用情形。

訊連科技股份有限公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國105年1月1日至9月30日

附表二

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

進（銷）貨之公司	交易對象名稱	關係	交易情形 進（銷）貨	金額	佔總進（銷）貨之比率	授信期間	交易條件與一般交易不同之情形及原因 單價	授信期間	應收（付）票據、帳款 餘額	佔總應收（付）票據、帳款之比率	備註
訊連科技股份有限公司	CyberLink.Com Corp.	本公司之子公司	銷貨	$ 136,769	12%	註	與一般客戶相當	註	$ 30,882	39%	-
訊連科技股份有限公司	CyberLink Inc.	本公司之子公司	銷貨	138,618	12%	註	與一般客戶相當	註	4,553	6%	-

註：銷售予子公司係按一般價格辦理，並於銷售完成後30日內收款。

訊連科技股份有限公司

母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額

民國105年1月1日至9月30日

附表三

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號 (註1)	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係 (註2)	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率 (註3)
0	訊連科技股份有限公司	CyberLink.Com Corp.	1	銷貨收入	$ 136,769	註4	10.0%
				應收款項	35,043	註4、註5	0.6%
0	訊連科技股份有限公司	CyberLink Inc.	1	銷貨收入	138,618	註4	10.1%
0	訊連科技股份有限公司	CyberLink Europe B.V.	1	銷貨收入	56,447	註4	4.1%

註1：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：
(1).母公司填0。
(2).子公司依公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。
註2：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可(若係母子公司間或各子公司間之同一筆交易，則無須重複揭露。如：母公司對子公司之交易，若母公司已揭露，則子公司部分無須重複揭露；子公司對子公司之交易，若其一子公司已揭露，則另一子公司無須重複揭露)：
(1).母公司對子公司。
(2).子公司對母公司。
(3).子公司對子公司。
註3：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債項目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益項目者，以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。
註4：銷貨予關係人係按一般價格辦理，並於銷售完成後30日內收款。
註5：應收款項係包含應收帳款及其他應收款。
註6：交易金額達＄10,000者，予以揭露；另以資產面及收入面為揭露方式。

訊連科技股份有限公司

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）

民國105年1月1日至9月30日

附表四

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

投資公司名稱	被投資公司名稱（註1、2）	所在地區	主要營業項目	原始投資金額 本期期末	原始投資金額 去年年底	期末持有 股數	期末持有 比率	期末持有 帳面金額	被投資公司本期損益（註2(2)）	本期認列之投資損益（註2(3)）	備註
訊連科技股份有限公司	CyberLink.Com Corp.	美國	電腦軟體銷售	$ 136,327	$ 136,327	4,000,000	100%	$ 445,309	($ 6,906)	($ 6,906)	子公司
訊連科技股份有限公司	CyberLink Europe B.V.	荷蘭	電腦軟體銷售	124,710	124,710	3,000,000	100%	45,449	(8,438)	(8,438)	子公司
訊連科技股份有限公司	CyberLink International Technology Corp.	英屬維京群島	專業投資	691,146	691,146	22,000,000	100%	422,128	(255,838)	(255,838)	子公司
訊連科技股份有限公司	訊連投資股份有限公司	台灣	專業投資	220,000	220,000	12,000,000	100%	248,362	19,799	19,799	子公司
CyberLink International Technology Corp.	CyberLink Inc.	日本	電腦軟體銷售	26,593 (USD 848仟元)	27,840 (USD 848仟元)	1,900	100%	208,826 (USD 6,659仟元)	(11,050) (USD 341仟元)	-	孫公司
CyberLink International Technology Corp.	Perfect Corp.	英屬開曼群島	專業投資	460,992 (USD 14,700仟元)	482,601 (USD 14,700仟元)	147,000,000	49%	90,917 (USD 2,899仟元)	(481,763) (USD 14,849仟元)	-	採用權益法之投資
CyberLink.Com Corp.	ImageChef Incorporated	美國	雲端社群分享平台	33,649 (USD 1,073仟元)	35,227 (USD 1,073仟元)	7,749,447	100%	12,952 (USD 413仟元)	1,337 (USD 41仟元)	-	孫公司

註1：公開發行公司如設有國外控股公司且依當地法令規定以合併財務報告為主要財務報告者，有關國外被投資公司資訊之揭露，得僅揭露至該控股公司之相關資訊。

註2：非屬註1所述情形者，依下列規定填寫：

（1）「被投資公司名稱」、「所在地區」、「主要營業項目」「原始投資金額」及「期末持股情形」等欄，應依本（公開發行）公司轉投資情形及每一直接或間接控制之被投資公司再轉投資情形依序填寫，並於備註欄註明各被投資公司與本（公開發行）公司之關係（如係屬子公司或孫公司）。

（2）「被投資公司本期損益」乙欄，應填寫各被投資公司之本期損益金額。

（3）「本期認列之投資損益」乙欄，僅須填寫本（公開發行）公司認列直接轉投資之各子公司及採權益法評價之各被投資公司之損益金額，餘得免填。於填寫「認列直接轉投資之各子公司本期損益金額」時，應確認各子公司本期損益金額業已包含其再轉投資依規定應認列之投資損益。

訊連科技股份有限公司

大陸投資資訊－基本資料

民國105年1月1日至9月30日

附表五

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式（註1）	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額 匯出	本期匯出或收回投資金額 收回	本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益（註2(2)B）	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益	備註
玩美商貿(上海)有限公司	電腦週邊設備及軟體買賣業	$ 48,294 (USD 1,540仟元)	(2)	$ 2,572 (USD 82仟元)	$ 21,105 (USD 673仟元) (註5)	$ -	$ 23,677 (USD 755仟元) (註5)	($ 30,677)	49%	($ 15,032)	$ 5,913	$ -	註4

公司名稱	本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
訊連科技股份有限公司	$ 23,677 (USD 755仟元)	$ 20,415 (USD 651仟元) (註5)	$ 2,630,412

註1：投資方式區分為下列三種，標示種類別即可：
(1).直接赴大陸地區從事投資
(2).透過第三地區公司再投資大陸(請註明該第三地區之投資公司)
(3).其他方式

註2：本期認列投資損益欄中：
(1)若屬籌備中，尚無投資損益者，應予註明
(2)投資損益認列基礎分為下列三種，應予註明
A.經與中華民國會計師事務所有合作關係之國際性會計師事務所核閱之財務報告
B.經台灣母公司簽證會計師核閱之財務報告
C.其他。

註3：本表相關數字應以新臺幣列示。

註4：係透過CyberLink International Technology Corp.投資。

註5: 本公司於105年9月19日匯出之投資金額計美金147(仟元)，因累積投資金額未超過美金1,000(仟元)，於投資日後6個月內向經濟部投審會提出申請。